

平成29年1月16日
JR北海道函館支社

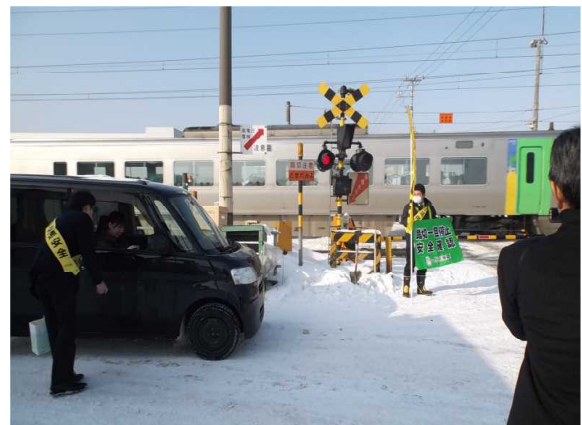
『厳寒季の踏切事故防止キャンペーン』を行います！

JR北海道では、1月21日から1月30日まで、凍結路面でのスリップ等による踏切事故の防止を図り、安全・安定輸送を確保するため、「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

踏切事故は一度発生すると列車運休などの大きな輸送障害となるばかりでなく、お客様や踏切通行者の死傷事故にもつながります。

これから本格的な厳寒季を迎えるにあたり、道路は積雪・凍結等により滑りやすい危険な状態になることが想定されます。また、踏切支障も冬期間に多く発生する傾向にあり、一歩間違えると大きな踏切事故に繋がります。

そこで「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」では、社員による啓発活動などを通して「踏切手前での確実な一旦停止」「早めのブレーキとスピードダウン」など、踏切での安全通行をドライバーに呼びかけるとともに、道路管理者に対して踏切前後の適切な除排雪と踏切手前でのスリップ防止対策の強化を要請していきます。



【啓発活動風景】

記

- 1 実施期間 平成29年1月21日(土)から平成29年1月30日(月)までの10日間
- 2 実施内容 駅前及びコンコース並びに踏切等で事故防止啓発用ポケットティッシュ及びリーフレットを通行者に配布し啓発を行う。
- 3 啓発箇所
○日 時 1月25日(水)
○場 所
函館駅前広場・コンコース 10:30~11:00
(函館市若松町12-13)
函館線 第二亀田道路踏切 13:30~14:00
(函館市亀田町6)

※ なお、当日の天候状態及び移動時間により、一部、予定を変更することがあります。